

# 概説 生物化学 新版

成蹊大学名誉教授 島原健三 千葉工業大学教授 滝口泰之 共著

大学・高専などの生物化学の教科書。生物化学の物質と代謝に関する部分を明確に分け、基礎から応用まで、生物化学の全般をわかりやすく解説。また将来、バイオテクノロジーや生産分野に進むことが多い工・農・薬学部などの学生を念頭に、酵素の利用や遺伝子工学など、随所で利用方法についても記述。旧版の刊行以来、好評の教科書を全面的に改訂し、さらに光合成・自動機器の記述なども充実して、新版として刊行。

## 目次

- |              |                           |
|--------------|---------------------------|
| 1 生体成分と生元素   | 8 代謝の概要                   |
| 2 糖          | 9 糖の代謝とトリカルボン酸回路          |
| 3 アミノ酸とタンパク質 | 10 光合成                    |
| 4 脂質         | 11 脂質の代謝                  |
| 5 ヌクレオチド     | 12 アミノ酸とその他窒素化合物の代謝       |
| 6 酵素         | 13 核酸とタンパク質の代謝—遺伝情報の伝達と発現 |
| 7 ビタミンと補酵素   |                           |



定価 本体 **3,500** 円+税

型 B5判・並製・328頁

ISBN 978-4-7827-0788-3

## おすすめ

これから酵素科学を学ぶ学生・初学者に最適な一冊

# これから学ぶ酵素科学

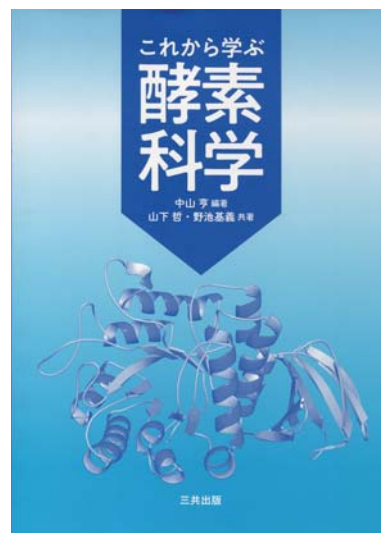
東北大学教授 中山亨 編著

金沢大学准教授 山下哲 秋田工業高専准教授 野池基義 共著

共通教育を終えた大学・高専の学生や初学者が、生命科学の基盤となる酵素科学をしっかりと学習できるよう、基礎から応用までやさしく解説した入門書。酵素反応速度論の展開式は、できるだけ省略せず、式の意味するところを平易に解説。また、身近で興味をそそるトピックスや、理解を促すために、本文では解説しきれない要点をコラムで紹介し、さらに理解を確認するための豊富な演習問題と、やさしく丁寧な解答を記述した。専門英語学習の架け橋となるよう、重要な用語の英訳も随所に配置している。

## 目次

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1 酵素入門             | 6 酵素活性に対する pH と温度の影響 |
| 2 触媒としての酵素の特徴      | 7 酵素活性の調節            |
| 3 酵素の構造の化学         | 8 酵素タンパク質の精製と分析      |
| 4 酵素反応の特徴（基質濃度の影響） | 9 応用酵素学              |
| 5 酵素阻害と化学修飾        |                      |



定価 本体 **3,300** 円+税

型 B5判・並製・258頁

ISBN 978-4-7827-0785-2

